

2024年3月9日
株式会社アマダ

アマダスクール「第36回優秀板金製品技能フェア」の受賞作品を選出

厚生労働大臣賞は株式会社佐藤医科器械製作所、
経済産業大臣賞は株式会社アイキが受賞

この度、職業訓練法人アマダスクール(神奈川県伊勢原市、理事長:福井 幸弘)は、「第36回優秀板金製品技能フェア」において、優れた技能・技術でつくられた板金(薄い金属製の板)作品を選出しました。

選考は日本塑性加工学会会員、シートメタル工業会役員や各審査委員のほか、株式会社アマダ(神奈川県伊勢原市)の優秀板金製品技能フェア会場見学者とオンラインによる投票で行われ、応募総数281点の中から技能賞以上の優秀作品73点が選ばれました。

今回は国内外から多数の出品と投票をいただき、広く注目を集めました。全体では高精度な微細加工を用いた作品や、高難度なコンセプトやアイデアを実現した作品が選出されました。

■主な受賞作品

賞名	作品名	受賞会社・団体	所在地	選考基準
厚生労働大臣賞	DNA～融合～	株式会社佐藤医科器械製作所	滋賀県	最高度な熟練技能・手法を用い、品質・精度のきわめて高い作品
経済産業大臣賞	ナビ、リレー	株式会社アイキ	大阪府	最高度な加工技術・手段の開拓など、その成果が板金業界に広く貢献すると思われる作品
神奈川県知事賞	不落のバランス	ナサ工業株式会社	福岡県	将来の製品化に期待が持てるアイデアや考え方、技術・技能が含まれている作品
中央職業能力開発協会会長賞	瓢箪ランプシェード	リョーユウ工業株式会社	福岡県	卓越する技能を用い、独自の手法を開拓したと思われる作品
日刊工業新聞社賞	車両用ラジエーター アッパー試作品	有限会社山内エンジニアリング	神奈川県	技術水準・独創性がきわめて高く、業界の発展に貢献すると思われる作品
日本塑性加工学会 会長賞	厚板の丸め成形品	有限会社原プレスエンジニアリング	神奈川県	特に高度な曲げの技術・技能を用いた作品
海外最優秀作品賞	CARP	A.S.C. Franchi Laser S.n.c.	イタリア	海外出品作品の中で技術・技能に優れた作品

賞名	作品名	受賞会社・団体	所在地	選考基準
単体品の部 グランプリ	三重Rのクロージン グ曲げ	株式会社現代工 業	大阪府	1枚の素板から作られた優 れた特徴のある作品
組立品の部 グランプリ	CUBE	株式会社坂口製 作所	大阪府	複数の各部材を組み合わせ た優れた特徴のある作品
溶接品の部 グランプリ	クラインの壺	シンエイメタルテ ック株式会社	佐賀県	溶接の技術・技能に優れた 特徴のある作品
造形品の部 グランプリ	コーヒーカップ	株式会社晃新製 作所	埼玉県	造形の考案とその表現に優 れた特徴のある作品
学生作品の部 金賞	CUBIC BALL	山形県立庄内職 業能力開発セン ター	山形県	学生の作品で特異性があり 特に優秀と認められる作品
学生作品の部 銀賞	十腕自律型無人潜 水艦・烏賊	三重県立津高等 技術学校	三重県	
学生作品の部 銅賞	玉山水	東京都立多摩職 業能力開発セン ター	東京都	
審査委員会 特別賞	和傘	株式会社アルカ ディア	長野県	特異性があり審査委員会で 特に優秀と認められる作品
	テーパースクリュー	絹川工業株式会 社	石川県	
	盆栽	株式会社ツガワ	岩手県	
アマダ賞	播州屋台	株式会社井沢鉄 工所	兵庫県	最新の加工技術、設備機器 を駆使して品質・コストの改 善に寄与したと思われる作 品
	環	株式会社三輪工 業	福島県	
	織りかご	リョーユウ工業株 式会社	福岡県	
	夢幻城堡	詳盛企業股份有 限公司	台湾	
	Joséphine	Lycee Gustave Eiffel Tours	フランス	

ご参考

第36回優秀板金製品技能フェアの受賞作品は以下のサイトよりご覧ください。

<https://www.amada.co.jp/fair/awards/36sheetmetalfair/result/>

■応募作品の内訳

応募総数 281点(国内184点、海外97点)

・「単体品の部」 108点 ・「組立品の部」 74点 ・「溶接品の部」 26点
・「造形品の部」 50点 ・「学生作品の部」 23点

海外応募作品の国別内訳(全97点)

・中国	18点	・アメリカ	12点	・ドイツ	12点	・インド	9点
・イタリア	9点	・スペイン	8点	・フランス	7点	・台湾	5点
・韓国	5点	・タイ	4点	・ポーランド	2点	・U.A.E	2点
・スロベニア	1点	・イギリス	1点	・南アフリカ	1点	・スウェーデン	1点

アマダグループは、毎年開催される「優秀板金製品技能フェア」を支援することで、金属加工機械のグローバルメーカーとして板金加工業界の発展と活性化を推進していくとともに、金属加工によるモノづくりを通じて地域社会と国際社会の発展に貢献し、世界中の人々の豊かな未来を実現していくために、引き続き努力してまいります。

■優秀板金技能フェアとは

1. 目的

「優秀板金製品技能フェア」は、国内外の製造業において板金加工技術・技能の向上と交流を図り、業界全体の発展につながることを目的に1989年から毎年開催しています。現在は「単体品の部」、「組立品の部」、「溶接品の部」、「造形品の部」、「学生作品の部」の5つの部門で、毎年5月から国内はもとより海外からも板金加工作品を募っています。作品は優秀板金製品技能フェア会場に展示、オンラインでも公開され、厳正な審査を経て翌年3月に表彰式を行っています。

2. 開催概要

募集分野: 「単体品の部」、「組立品の部」、「溶接品の部」、「造形品の部」
「学生作品の部」の合計5部門

作品募集期間: 2023年 5月 1日～2023年10月31日

選考期間: 2023年11月 1日～2024年 1月31日

表彰式: 2024年 3月 9日

3. 運営

主催: 職業訓練法人アマダスクール

協賛: 一般社団法人日本塑性加工学会

後援: 厚生労働省、経済産業省、神奈川県、中央職業能力開発協会、
日刊工業新聞社、公益財団法人天田財団、全国シートメタル工業会、
株式会社アマダ

4. 審査・選考

賞の選考は、日本塑性加工学会会員、シートメタル工業会役員、優秀板金製品技能フェア会場見学者とオンラインによる投票の後、学識経験者で構成される審査委員によって審査されます。特に優れた作品には分野を越えた「厚生労働大臣賞」、「経済産業大臣賞」、「神奈川県知事賞」、「中央職業能力開発協会会長賞」、「日刊工業新聞社賞」、「日本塑性加工学会会長賞」、「海外最優秀作品賞」が贈られます。また、「単体品の部」、「組立品の部」、「溶接品の部」、「造形品の部」の4つの部門の優秀作品には「グランプリ」、「学生作品の部」には「金賞」、「銀賞」、「銅賞」が贈られます。

以上